



←富良野東小学校 CS のフェイスブックページです。
CS 活動や学校の取り組み状況をお知らせしておりますので、ぜひご覧ください。「いいね」「フォロー」をよろしくお願いします。

発行責任者

東小 CS 会長

石田 英俊

eMail: furano.higashisyo.cs@gmail.com

6年生の総合的な学習 「将来に向かって」

2月5日と7日、6年生は総合的な学習の時間で将来の夢や仕事について考える時間を設けており、1月30日の特別講師競泳パラリンピアン宮崎哲選手の特別授業に引き続いて、「大人たちはどのような思いや考えで働いているのか」を知り、自分の生き方について考えてもらうことを目的として、様々なお仕事(職種)の方達にお声をかけさせていただきました。

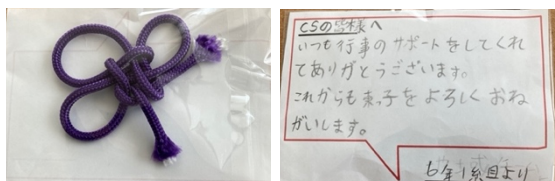
6年生担任の大久保先生から、CS にゲストティーチャーを引き受けてくださる方を探してもらえないかと依頼を受けて、子どもたちが将来なりたい職業、興味のある職業リストを頂きまして、富良野市内で働く方をはじめ、富良野出身で道外などで活躍されている方にもお声がけしましたところ、9種の職業(医師、看護師、消防職員、漫画家、美容師、フラワーデザイナー、パン職人、作業療法士、ケーキデザイナー)10名の方からお話が聞けることになりました。

私自身、消防職員のゲストティーチャーとして授業に参加させてもらいました。仕事の内容をはじめ、どのような経緯で今の仕事をしているのか、仕事の苦勞や喜び、やりがいなどをお話しさせていただきましたが、子どもたちは真剣な眼差しで私の話を聞き iPad にメモを書き込む姿がとても印象的でした。

今回の授業を経て、子どもたちは自分の将来について考え、卒業証書授与式で将来の夢や目標を発表します。



6年生から 「ラベンダーリボン」の贈り物



3月6日、令和5年度CS学校運営協議会を開催する前に、6年生担任の大久保先生より、「もうじき卒業を迎える6年生から、CSの皆さんへ、今までいろいろなことにお世話になったお礼と感謝の気持ちです」と、ラベンダーリボンを添えたお手紙の素敵な贈り物をいただきました。

「ラベンダーリボンプロジェクト」は差別や偏見のないやさしい地域にしていきたいという意思の表現として2020年12月にスタートしました。

リボンの3つの輪は、「学校」「家族」「地域」を表し、結び目はそれぞれの「強い結びつき」を表現しています。

このリボンと理念がCSから発信し広がっていき、そしてこのように子どもたちから贈られたことに「繋がり」を感じることができ、大変感動しているところです。

令和5年度の振り返りとお挨拶

令和5年度を終了するにあたり、振り返りと挨拶をさせていただきます。

日頃より東小学校コミュニティスクールの活動にご理解とご協力に心から感謝いたします。

今年度もたくさんの活動があり、皆さんの協力と参加があり、学校、保護者、地域がまさに「連携」と「協働」できたことを実感できる素晴らしい年でした。さまざまなプログラムやイベントが開催され、皆さんの情熱により学校と保護者、そして地域の絆が深まったような気がしております。

今年度の活動を振り返りますと、4月に私たちは重点目標「共に学び 共に考え 共に実行」を掲げて①東小に関わる全ての人が仲良しになる。②CSとして資質向上するための学習会を開催する。③協働、共感を味わうための行事の開催と学校を支援することを課題として取り組んでまいりました。

遠足や持久走の見守り活動やスキー授業のお手伝いをはじめ、未来づくりフォーラム、ゲストティーチャーなど教育活動に関わることで東っ子にはCSの取り組みが伝わっていると感じるとともに、子どもたちにとって深みのあるいい教育活動にしていくことができたのではないかと感じております。これはひとえに地域の皆さんのご理解と協力の賜物です。

コミュニティスクールの運営には多くの人々の協力が欠かせません。本年度は東小学校開校50周年記念式典、50周年記念関連のタイムカプセル開封セレモニーや花火大会等各種イベントは、学校、子どもたち、保護者の皆さん、そして地域の皆さんの尽力なしには成功を収めることはできませんでした。関わってくださった全ての方々に心から感謝申し上げます。

次年度もこれまで培った繋がりを活かしていき、皆さんとともに歩んでまいりたいと考えております。コミュニティスクールの魅力は学校、保護者、地域皆さんの参加と協力により、子どもたちが安心して楽しく暮らせる地域であることにあります。皆さんとともに支え合い、共に学び、成長していき、より良いコミュニティを築いていくために、引き続き皆さんのご協力をお願いいたします。

CS会長 石田 英俊